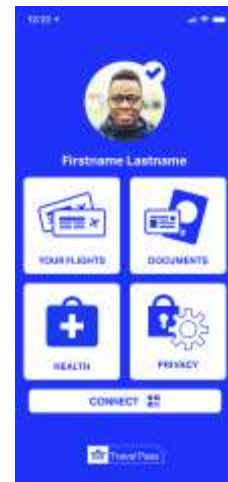


新型コロナウイルス検査結果やワクチン接種記録のデジタル証明書アプリ 「IATAトラベルパス」の実証実験を実施します

- IATA が開発中のアプリ「IATAトラベルパス」の実証実験を ANA の国際線にて実施します。
- 新型コロナウイルス検査結果やワクチン接種記録をデジタル化することで、出入国手続きの非接触化と円滑化を目指します。



ANA は、国際航空運送協会(以下、IATA)が開発中のデジタル証明書アプリ「IATA トラベルパス」の実証実験を ANA の国際線で実施します。

「IATA トラベルパス」は、IATA が開発中のスマートフォン向けアプリです。お客様はアプリでパスポート情報を読み取り、顔認証で本人確認した上でデータを取り込み、新型コロナウイルス検査結果やワクチン接種記録をデジタル証明書としてアプリ上で管理します。出入国の際に係員にアプリ画面を提示することでスムーズかつ非接触に手続きを進めることができます。

また、アプリには最新の各国の入国要件が反映されます。お客様ご自身で最新の入国要件が閲覧できるほか、航空会社も正確にお客様の渡航資格を確認できます。

現在、全世界で ANA を含む 13 の航空会社が「IATA トラベルパス」プロジェクトに参画し、実用化に向けた準備を進めています。

今回の実証実験では、検査機関でのデジタル証明書の発行や空港カウンターでのデジタル証明書の確認手続きの検証などを実施する予定です。

現在、新型コロナウイルス検査の陰性証明書やワクチン接種証明書など信頼のおけるデジタル証明書による、グローバルで統一的なアプローチが求められています。ANA は、「IATA トラベルパス」プロジェクトに参画することで、デジタル証明書アプリの実用化に貢献するとともに、国際線の本格的な渡航再開に備えます。

以上